

# WiseNET 2010.7

発行:株式会社ワイズ  
ワイズ公共データシステム(株)  
連絡先:TEL.0269-65-4710 FAX.0269-65-4745  
[URL] <http://www.wise.co.jp/>



送信枚数 1枚

## < 新 気になるよそ様の数値 - 自己資本対固定資産比率 (X5) - >

今回は自己資本対固定資産比率(X5)です。この指標は、財務健全性に属する指標で、計算式は以下の通りです。

$$\text{自己資本対固定資産比率(X5)} = \text{自己資本} / \text{固定資産} \times 100$$

この指標は、固定資産と自己資本の対応関係を示す指標です。固定資産の取得資金が自己資本によって調達されている方がよいので、この比率は高いほど点数が高くなります。

上限値は350.0%で、下限値は-76.5%です。Y点への寄与度は6.8%とそれほど高くありません。

旧経審では、固定資産に関する指標が3指標あって、「ペーパーカンパニーが過大な評価を得る要因になっている。」などの指摘があり、現経審では、指標もひとつになり、Y点への寄与度も17.8%（旧3指標の合計）から6.8%に下がりました。

下のグラフは、自己資本対固定資産比率(X5)の分布図です。財務内容が二極化しています。この指標は、上限値が旧指標529.3%から新指標350.0%に下げられたこともあり、上限の点数を獲得している会社も多くあります。2009年10月時点では、156,977社中、24,792社およそ15.8%が最高点になっています。（2000年11月では、約350.0%以上はおよそ12.25%）

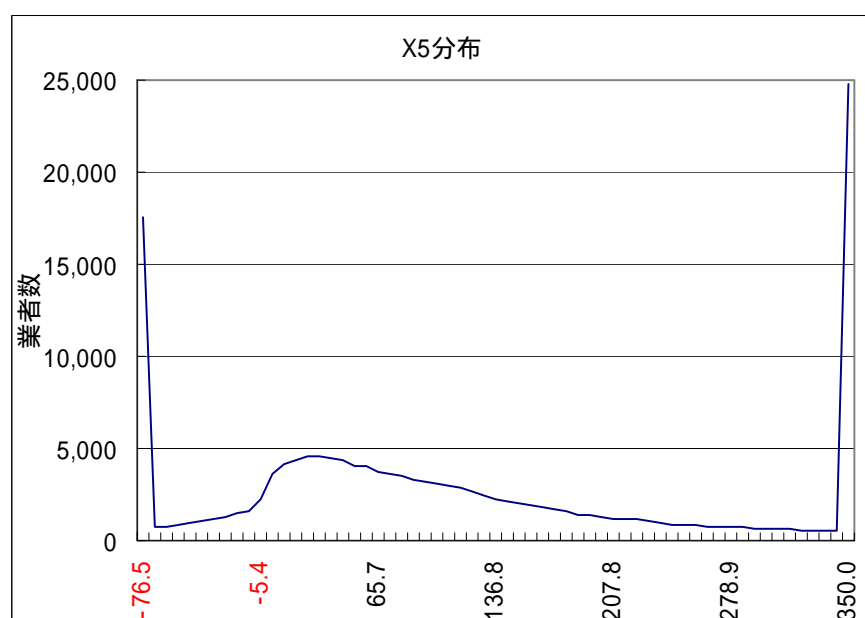
また、完成工事高別平均点は、全体では115.461%になっています。過去の数値と比較するとこの比率が下がっている状況が分かります。これは、固定資産投資が増えているというより、長い不況の影響で自己資本を減らしている会社が多いからだと考えられます。自己資本がマイナスの会社は、2000年11月にはおよそ15.2%であったものが、2009年10月ではおよそ18.9%に増えています。

	2000年11月	2002年9月	2003年4月	2010年4月
自己資本対固定資産比率	132.917%	135.074%	136.902%	115.461%

規模別では大きい規模の方が点数は高くなる傾向が見られます。下の層は自己資本がマイナスの会社が多いのではないかと推測されます。

< 自己資本対固定資産比率(X5)の分布図

平成21年10月31日 156,977社 >



< 完成工事高別平均点 自己資本対固定資産比率(X5)

167,696社 >

完成工事高	平成22年4月16日現在
全体	115.461 %
100億以上	150.057 %
50億以上	155.591 %
20億以上50億未満	152.819 %
10億以上20億未満	149.110 %
5億以上10億未満	147.059 %
1億以上5億未満	127.978 %
0.5億以上1億未満	100.205 %
0.5億未満	98.348 %

データは公表されたものを集計したものです。

この指標は建設会社の経営が二極化しながら格差が広がっている状況を示しています。自社の経営のあり方を考え直してみましょう。 WISENET編集部 松村 清(税理士)

送信先宛名変更(右欄に変更後の宛名をご記入ください)

今後「Wise FAXNET」送信不要

FAX 送信はこちらまで 0269-65-4745

資料・デモをご希望の方は、下記にご連絡先をご記入下さい。ユーザー様で前回登録時と変更のない場合には、貴社名とご担当者名、TELのみをご記入下さい。

貴社名

TEL

FAX

「WISENET」は建設業業務支援ソフト「Wisdom(ウィズダム)」ユーザー様、ワイズ公共データシステム(株)に経営状況分析申請を頂いたお客様、又は資料のご請求を頂きましたお客様及び研修会で名刺交換をさせていただきました皆様等に経審に関する最新情報、経審書類作成のワンポイントを紹介、月一回の発行となります。内容に関するお問い合わせ、バックナンバーの請求(99年2月号～)は弊社までご連絡下さい。弊社ホームページよりバックナンバーのダウンロードができます(7月号は8月2日より可能)。ログインIDは「1921」です。入力後、[ログイン]ボタンをクリックして下さい。 ワイズホームページ <http://www.wise.co.jp/>